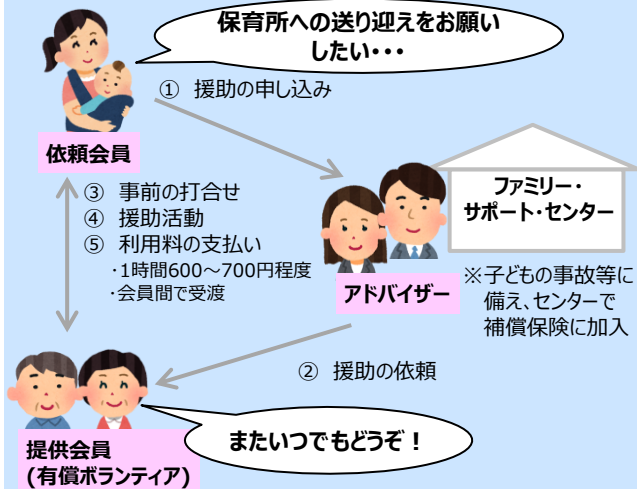


ファミリー・サポート・センターの充実

現 状

○ファミリー・サポート・センター事業の概要

- ・子育ての援助を受けたい人と行いたい人がそれぞれ会員登録し、会員間で子育ての助け合いをする仕組み



○本県の実施状況 2市1町

高知市(H16.7～)、佐川町(H28.2～)、香南市(H28.11～)

課 題

県内全域への普及が進んでいない

国の補助要件のハードルが高い

- ・50人以上の会員登録が要件
- ・委託先の確保が困難

H29の取り組み

1. 高知版ファミリー・サポート・センター設置への支援

○高知版ファミリー・サポート・センター運営費補助金

国の補助要件を満たさない会員数50人未満の小規模なセンターを設置・運営する市町村を県単独で支援

- ・補助率：①②③2/3、④10/10
- ・支援内容：①会員数50人未満のセンターの設置・運営
②1名以上の専任職員の配置
③市町村が独自に行う研修
④提供会員の活動支援
(提供会員に加入し、援助活動を行った場合に年額5,000円の活動費を支給)

○ファミリー・サポート・センター運営費補助金

国の補助を活用してセンターを運営する市町村を支援

制度が十分に知られていない

- ・会員の確保が困難
- ・ニーズが顕在化していない
- ・援助活動の安全性への懸念

2. 会員(預けたい・預かりたい)の増に向けたセンターのPRと研修の実施

新 ○地域の支え合い事例のTV放送・出前上映

- ①既存センターの実際の活動事例をTV放映
- ②上記支え合い事例をDVD化、地域のイベント等で上映

○リーフレットの作成・配布、県の広報媒体を活用した周知

○提供会員になるための研修の実施

○アドバイザーのスキルアップの支援

リスクマネジメントやコミュニケーションスキルなどアドバイザー向けの研修を実施

進捗状況

項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平成29年度の到達目標
1. 新たなセンターを開設する	南国市	交付決定	担当課との協議(委託先(クンベル)との協議、広報及び会員募集開始等)					開設準備(設備整備、会員登録等)						・高知版ファミリー・サポート・センターの開設(3カ所) ・登録会員数の増加
	安芸市			交付決定	担当課との協議(委託先(社協)との協議、広報及び会員募集開始等)			開設準備(設備整備、会員登録等)						
	その他市町村	首長訪問(5/19室戸市、5/24土佐市、5/29宿毛市、5/31須崎市、いの町) 担当課との協議(高知版活用の検討等)												
2. 会員を増やす(共通)	制度の周知	TV放送委託業者選定 → 番組制作 → 地域の支え合い事例のTV放送・出前上映 リーフレット作成・配布、県広報媒体による広報(通年) 高知市町内会連合会総会にて事業説明(6月) 子育て応援回すこやか出展(7月)												平成31年度末の目指す姿と目標値 高知市周辺及び県東西の市部を中心に県内全域での開設(13市町)を目指す
	提供会員の養成	子育て支援員研修(ファミリー・サポート・センターコース) 基本研修 /2日間×3回						専門研修(共通科目) /3日間×1回			専門研修(7カ所) /1日×1回			
	アドバイザーのスキルアップ							会員登録(高知市・佐川町・香南市 南国市・安芸市)			アドバイザー研修			